

「みんながわかる」授業を目指して

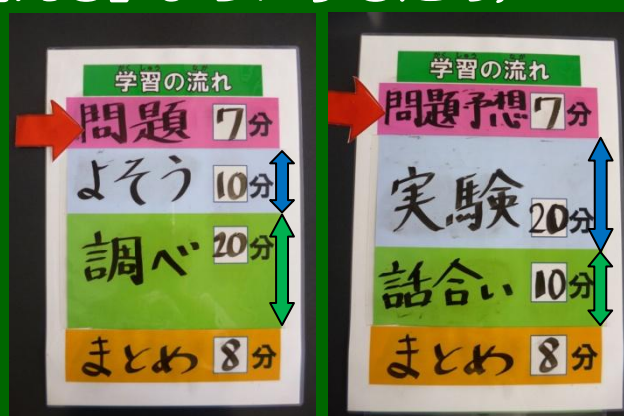
## 時間配分表の使い方



1時間の学習はいくつかの活動で構成されています。

それらの活動の時間配分を見える形にすることは、子どもたちにとっても教師にとっても、活動の見通しをもつことができ、有効です。

この時間配分表は「時間が見える」ようにするため、二つめと三つめの活動の幅を調節できるようにし、色の幅で時間の量がわかるように作りました。



また、学年に応じて、教科等に応じて、活動の名前を変更できるように、活動名はあらかじめ空白にしてあります。ラミネート加工をすることで、ホワイトボードマーカーで書けば書き換えることができるようになっています。

学習の流れ			
問題	めあて	<input type="text"/>	分
自分で	ひとりで	<input type="text"/>	分
みんな	で 話し合い	<input type="text"/>	分
練習	ふりかえり	<input type="text"/>	分

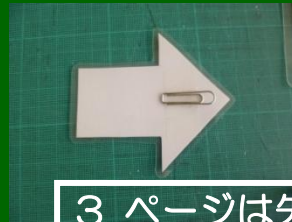
是非、実態に応じて使ってみてください。

「みんながわかる」授業を目指して

## 時間配分表の作り方（例）



①1 ページを A3 判で、  
2 ページを B4 判で印刷し、  
ラミネート加工をします。



3 ページは矢印です。  
裏にクリップを貼って  
使ってください。



②赤い線の部分に切り込みを入れ  
ます。少し長めに入れた方が中の  
紙が動きやすくなります。



③B4 の紙を  
A3 の紙に  
差し込み  
ます。



できあがり